



荒尾市制施行 75 周年記念

万田坑フェスタ

11月3日、万田坑前広場で万田坑フェスタを開催しました。荒尾太鼓のオープニングから始まったステージイベントは、みやじま幼稚園、肥後荒尾さのよい踊り子隊、桜山小学校おどり隊、炭坑ガールズ、くまモン隊、万田坑世界遺産盛りあげ隊、大倉西阪ストリートダンスFORCE、お笑い芸人はなわさんなど、たくさん出演者が会場を沸かせました。また、あらお観光大使関島秀樹さんのスペシャルライブもあり、熱いこもった歌声を多くの人が楽しんでいました。フィールドイベントでは、石炭アート作りや石炭キャンドル作りの体験が行われ、自分だけの作品づくりに熱中する子どもたちの姿がありました。

この日は、三池炭鉱閉山20年と、荒尾・大牟田の近代化遺産一斉公開10周年で、両市の連携イベント「炭鉱の祭典」も開催されました。万田坑が無料開放され、昨年に続き万田小の児童が万田坑子どもガイドとして、訪れた多くの人に郷土の世界遺産の魅力について、熱心に説明していました。

フォトレポート



10,200人ほどの人にご来場いただきました。ありがとうございました(^v^)

▲右から、荒尾市応援隊長の西村赤音さんとお笑い芸人はなわさん

1・6_楽しそうな来場者 2_石炭を使つての「ピツタンコ10kg」に挑戦する子どもたち 3_石炭キャンドル作り 4_石炭アート作り 5_万田坑子どもガイド。万田小の児童が万田坑の歴史や魅力を紹介しました 7・8・9・10・11_多くのステージイベントが会場を盛り上げ、来場者を楽しませてくれました 12_タレント、はなわさんと万田小児童とのトークセッション。子どもたちから出題された万田坑クイズに、たじたじとなったのはなわさん 13_みんなの笑顔でモザイクアートを作成しました 14_グルメゾーン。地元からの出店もありました 15_タレント、もっこすファイヤーのお笑いステージ

